

令和8年度「外国人材の受入れ・共生を支える教員等
養成・研修プログラム」受講者募集のご案内

今、熊本では、外国人材の受入れ・共生が重要な課題となり、学校においても外国につながる児童生徒の教育の充実が急務となっています。このことを踏まえ、熊本大学大学院教育学研究科（教職大学院）では、以下のような人材の養成を目指し、履修証明プログラム「外国人材の受入れ・共生を支える教員等養成・研修プログラム」を提供しています。

- ◇外国につながる児童生徒を深く理解する人材
- ◇外国につながる児童生徒の教育に専門性を発揮できる人材
- ◇多文化共生の視点を活かした学校づくり、学級づくり等に貢献できる人材

本年度も下記の通り受講者を募集しますのでよろしくお願いたします。

記

- 【受講期間】 令和8年8月～令和9年2月【5科目、計60時間】
講義科目は夏季休業中及び土日に実施。観察実習のみ平日に実施。
- 【対象者】 学校教員及び教員免許保有者
- 【授業方法】 講義科目は教育学部講義室での対面授業又はオンデマンド受講。観察実習は熊本県・市の日本語指導拠点校等で実施。
- 【修了要件】 講義科目及び観察実習の計5科目を履修し、全科目について合の評価を得ること。修了者に対し、学校教育法の規定に基づく履修証明書を交付。
- 【受講料】 受講料 6万円（教職大学院在学者は無料）
- 【申込方法】 以下のWebページ（右下のQRコード）からお申し込みください。プログラムの詳細や受講料補助に関する情報も掲載しています。
<https://tsubaki.educ.kumamoto-u.ac.jp/guideline/index.html>
- 【申込期間】 令和8年5月1日（金）～ 6月15日（月）

【お問い合わせ先】

熊本大学人社・教育系事務課教育学事務チーム教務担当
〒 860-8555 熊本市中央区黒髪 2-40-1
TEL 096-342-2522 FAX 096-342-2520
E-mail kyo-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp





Brush up Program
for professional

文部科学大臣認定・職業実践力育成プログラム (BP)
厚生労働大臣指定・特定一般教育訓練講座



熊本大学大学院教育学研究科(教職大学院)

外国人材の受入れ・共生を支える教員等養成・ 研修プログラム(履修証明プログラム)

令和8年度受講者募集

募集期間:令和8年5月1日(金)~6月15日(月)

受講開始:令和8年8月中旬~下旬 ※詳しくは裏面参照

受講期間:令和8年8月~令和9年2月(5科目・計60時間)

募集人数:40名程度

対象者(履修資格):学校教員および教員免許保有者

費用:6万円(本学教職大学院在学者は無料)

応募方法:教育学研究科・履修証明プログラムホームページ専用フォームから
応募をお願いします。※受講料補助についても案内しています

今、熊本では、外国人材の受入れ・共生が重要な課題となり、学校現場では「外国につながる児童生徒の教育の充実」が急務となっています。このことを踏まえ、熊本大学教職大学院では、熊本県・市教育委員会等と連携し、令和5年度から学校教員および教員免許保有者向けの履修証明プログラム「外国人材の受入れ・共生を支える教員等養成・研修プログラム」の提供を開始しました。

本プログラムでは、外国につながる児童生徒が置かれた状況やその教育ニーズを理解し、日本語指導の担当教員や支援員、保護者や地域等と連携し、多文化共生の視点に立った学校・学級づくり、子ども同士の関係づくりに貢献できる教員等の養成を目指しています。

全プログラム(5科目・計60時間)の修了者には、学校教育法の規定に基づく「履修証明書」が発行され、外国につながる児童生徒の学習支援・生活支援についての知識・技能を有する教員等として教育現場での活躍が期待されます。また、研修履歴への記載も可能です。

本プログラムで養成する人材(教員等)

- ◇ 外国につながる児童生徒が置かれた状況やその教育ニーズを深く理解する人材
- ◇ 外国につながる児童生徒の教育に専門性を発揮できる人材
- ◇ 多文化共生の視点から学校・学級づくり、地域づくりに貢献できる人材

授業内容(詳細は裏面に掲載)

- 外国につながる児童生徒の教育 I~IV
(1単位12時間 × 4科目)
- 教育実践研究(日本語指導拠点校等での観察実習)
(事前事後指導を含む1単位12時間)
- 講義科目はすべて夏季休業中・休日に集中開講
e-learning システムによるオンデマンド受講も可能

※全科目修了者に対し、学校教育法の規定に基づく履修証明書を交付します。

応募用QRコード
はこちら



問合せ先

熊本大学 人社・教育系事務課
教育学事務チーム 教務担当
〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2-40-1
TEL 096-342-2522 FAX 096-342-2520
E-mail kyo-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

1 開講科目の概要

※本プログラムは、文部科学省委託事業特別委員会編『外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修のための「モデルプログラム」ガイドブック』（2020）を参考に、熊本大学大学院教育学研究科（教職大学院）が関係諸機関と連携し、開発・実施するものです。

No.	科目名	課題領域	講義時間・回数・単位数
1	外国につながる児童生徒の教育Ⅰ	子どもの実態の把握、社会的背景の理解	90分×8回 1単位
2	外国につながる児童生徒の教育Ⅱ	日本語・教科の力の育成、異文化間能力の涵養	90分×8回 1単位
3	外国につながる児童生徒の教育Ⅲ	学校づくり、地域づくり	90分×8回 1単位
4	外国につながる児童生徒の教育Ⅳ	多文化共生の実現、教師としての成長	90分×8回 1単位
5	教育実践研究(外国につながる児童生徒の教育)	熊本県・市の日本語指導センター校・拠点校等における観察実習	事前事後指導を含む12時間1単位

外国につながる児童生徒の教育Ⅰ～Ⅳは対面による集中講義形式(夏季休業中や休日に開講)で実施します。当日出席できない場合、e-learningシステムによるオンデマンド受講も可能です。

講義科目はすべて夏季休業中・休日に集中開講、オンデマンド受講も可能

2 令和8年度の日程・実施方法等

令和8年度の実施計画は次のとおりです。3月時点の予定であるため、変更が生じる場合があります。

科目名	日時(対面)	場所	授業実施方法
外国につながる児童生徒の教育Ⅰ	2026年8月中旬～下旬 (2日間・夏季休業中)	熊本大学教育学部講義室	対面・オンデマンド
外国につながる児童生徒の教育Ⅱ	2026年8月中旬～下旬 (2日間・夏季休業中)	熊本大学教育学部講義室	対面・オンデマンド
外国につながる児童生徒の教育Ⅲ	2026年9月 (2日間・休日)	熊本大学教育学部講義室	対面・オンデマンド
外国につながる児童生徒の教育Ⅳ	2027年2月 (2日間・休日)	熊本大学教育学部講義室	対面・オンデマンド
教育実践研究 (外国につながる児童生徒の教育)	事前指導:2026年9月 観察実習:10月～12月 (3校を選んで参加) 事後指導:12月下旬	事前・事後指導:熊本大学教育学部講義室 観察実習:熊本県・市の日本語指導センター校・拠点校・外国人児童生徒受入校(交渉中)	事前指導:オンデマンド 観察実習:対面 事後指導:対面・オンデマンド

最新の情報は、熊本大学大学院教育学研究科・履修証明プログラムのホームページで提供します。

<http://tsubaki.educ.kumamoto-u.ac.jp/>

QRコードはこちら

